

遂に日本ガイシホール上陸！

武神 KARATE ALL JAPAN CUP 2017

- 1 主催 新日本総合空手道連合会 武神 大会実行委員会
2 大会名称 武神 KARATE ALL JAPAN CUP 2017 in 日本ガイシホール
3 開催日時 平成29年7月17日(祝月) AM9:00開場/AM10:00開会式予定
4 会場 日本ガイシホール メインアリーナ 住所/愛知県名古屋市南区東又兵衛町5-1-16
5 ルール 全日本空手審判機構統一ルール (JKJO ルール) ※別紙 JKJO ルールを参照して下さい

【JKJO 選抜クラス】 試合時間は JKJO ルール参照

【初心クラス (上段蹴り有りクラス/無しクラス)】 本戦1分 → 延長1分 (マスト)

【初級クラス】 本戦1分30秒 → 延長1分 (マスト)

【一般有級男女/壮年男子有級/壮年男子有段】 本戦2分 → 延長1分 (マスト)

※一般有級男女、壮年男子有級の防具は全て義務。但しヒザサポーターのみ任意。

※壮年有段は拳サポ&スネサポ有り、ヘッドガード無しになります。

【一般有段男女】 本戦2分 → 延長2分 (マスト)

※一般男子有段のサポーターはファールカップのみ

※一般女子有段は拳サポ&スネサポ有り、ヘッドガード無しになります。

※契約体重のあるクラスは上がTシャツ下は道着の下のみで計量 (+500gまでは空手着の重さを考慮します)

- 6 対象クラス 幼年、小・中・高・男女 (新学年での申請)、一般男女、壮年 (35歳以上)

◎初心クラス (上段蹴り有り/無し) = 入賞経験の無い者。黒帯 (有段者) の参加不可。

※週1~2回程度の練習。中学生まで。

※初心クラスは、上段蹴り有りと無しの2部門に分かれています。

◎初級クラス = 入賞経験の少ない者。黒帯 (有段者) の参加不可。

※初心、初級クラスへの参加は、くれぐれもご配慮をお願いします。

◎JKJO 選抜クラス = JKJO 全日本ジュニア選抜指定大会

※選抜対象階級の参加総数が200名以下の場合には優勝者1名、201名~400名以下の場合には優勝・準優勝者の2名、401名以上の場合には優勝・準優勝・3位×2の4名が選抜選手として「第11回 JKJO 全日本ジュニア空手道選手権大会」に出場できます。

※代表枠の繰り上げは最大2名までとなります。

◎一般クラス = ・一般男子有級/有級者。黒帯 (有段者) の参加不可。

・一般女子有級/有級者。黒帯 (有段者) の参加不可。

・壮年男子有級/35歳以上。有級者。黒帯 (有段者) の参加不可。

・一般男子有段/各大会での入賞経験者参加可。茶帯の参加可。

・壮年男子有段/35歳以上。入賞経験者参加可。茶帯の参加可。

・一般女子有段/各大会での入賞経験者参加可。茶帯の参加可。

◎形クラス = 今年度も形クラスを設けています。別紙をご参照下さい。

※参加人数の少ないクラスは、混合クラスとなる場合がございます。

- 7 表 彰 ◎個人表彰 JKJO 選抜クラス／参加総人数により変動。上記選抜人数参照。
初心・初級・一般・壮年クラス／1～3位（3位2名。3位決定戦は行わない）
※32名以上参加クラスはベスト8まで表彰。64名以上参加クラスはベスト16まで表彰。
- 8 参加費 有段の部（一般／壮年／女子） ¥8,000（参加記念品付き）
その他のクラス（初心／初級／JKJO 選抜／一般／壮年） ¥6,000（参加記念品付き）
※大会パンフレット、ゼッケンは団体受付にて当日渡しとなります。昼食は各自ご用意下さい。
※スポーツ保険は各自で加盟して下さい（大会当日の事故や怪我については責任を負いかねます）。
※形クラスは別紙を参照して下さい。
- 9 持ち物 ・拳サポーター：JKJO 指定品のみ可 ・スネサポーター：JKJO 指定品のみ可
・ヒザサポーター：小学3年生以上義務 ・胸サポーター：小学3年生以上女子義務
・ファールカップはズボンの下に、女子の胸ガードはTシャツの下に着用
・女子が空手着の下に着るTシャツは白色、男子はTシャツは着用しないこと
※ヘッドガードと高校生のパンチンググローブは、出来るだけご自身の物をご用意下さい。
お持ちでない場合は、主催者でも用意していますので、係の者にお訪ね下さい。
※JKJO 選抜クラスは指定防具を使用して下さい。
- 10 計 量 契約体重のある部門に関しては、必ず計量をしてもらいます。計量は、大会前日と大会当日の両日を予定しております。前日計量は同会場にて16時～を予定。大会当日は入場から開会式までの間に必ず指定場所にて計量を済ませて下さい。その他、詳細は後日ご案内。
※契約体重のあるクラスは、上がTシャツ下は道着の下のみで計量（+500gまでは空手着の重さを考慮します）
- 10 注意事項 1. 出場クラスの記入間違いは失格となります。（新学年での申請になります。ご注意ください。）
2. 何らかの理由で参加不能となった場合必ず各団体を通じて大会事務局まで連絡して下さい。
3. 大会事務局に納入した参加費はいかなる場合であろうとご返金出来ません。
4. セコンドには誰も付けませんのでご注意ください。（セコンド無し）
5. パーテーション内は選手・審判・関係者以外立入禁止です。但し、幼年や低学年の選手の付き添いとしての立ち入りは可能です（定位置への案内が終わりましたら速やかに外へ出て下さい。）
6. 応援は禁止です。試合中の選手に対してのアドバイスも禁止です。ご注意ください。
7. 参加選手はもちろん、付き添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節、マナーに充分ご配慮願います。
8. 三脚を使用してのビデオ撮影はご遠慮下さい。フラッシュ撮影は試合の妨げになりますのでご注意ください。
9. テーピングテープの使用は、怪我などでやむ負えない場合を除き禁止とします。
10. 会場周辺の駐車場には限りがありますので、交通機関等をご利用下さい。
11. その他、同封の JKJO 試合規約の注意事項や禁止事項を参照して下さい。
※全国から様々な選手が参加するオープン大会です。常識のある行動をお願い致します。
- 11 申込締切 平成29年5月17日（水）必着 ※事務局必着締切日時です。
※参加申込は必ず各団体でまとめてご郵送、ご入金下さい。

◆ 形の部 〈大会規定〉

個人形競技の予選・決勝は以下の通りである

学年	競技種目	予選／決勝形
幼年～小学2年	初級／中級	自由
小学3年～小学4年	初級／中級／上級	自由
小学5年～小学6年	初級／中級／上級	自由
中学生	有級／有段	自由
高校生～一般	有級／有段	自由
小学生	黒帯	自由

※全てトーナメント試合のフラッグ制で行う。創作系、中国拳法の形は不可。

【判定基準】

- ・技の正確さ、正しい緊張、集中力、極め、呼吸と動きの調和、滑らかな身体の移動、腰の位置と安定した重心、「芝居がかった演技」ではなく「形本来の意味の演技」を判定する。
- ・演武中、帯が床に落ちた者は負けとする。
- ・決勝において、難度の高い形を使用する場合、熟練されていないと基本形に負ける場合もある（級位が低い少年少女がスーパーリンペイ、燕飛などを演武する事はありません）。

※各流派派によって形の若干な違いがありますが、判定は全て審判の判断に委ねますので、クレームはご遠慮願います。

【競技種目の基準】

- ・初級 → 10～8級
- ・中級 → 7～4級
- ・上級 → 3級以上

【参加費】

- ・幼年～中学生 ¥4,000（参加記念品付き）
- ・高校／一般 ¥6,000（参加記念品付き）

※大会パンフレット、ゼッケンは団体受付にて当日渡しとなります。昼食は各自ご用意下さい。

※スポーツ保険は各自で加盟して下さい（大会当日の事故や怪我については責任を負いかねます）。

JKJO全日本空手審判機構 試合規約

	試合時間				組 手		サポーター						
	本戦	延長 ※マスト	再延長 ※マスト	上段ガ	一本 (自滅も同様)	技有り (自滅も同様)	ヘッドガード JKJO指定品 各自用意	拳 JKJO指定品 各自用意	スネ 脛 JKJO指定品 各自用意	ヒザ 膝 JKJO指定品 各自用意	ファール カップ JKJO推奨品 各自用意	女性用 チェストガード JKJO推奨品 各自用意	
幼児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無	打撃により 一瞬でもダウン 3秒以上の 戦意喪失	①宙に浮かせ転倒させる ②上段にクリーンヒット ③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失 ⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体が くの字になる ⑦防戦一方になり反撃しない 状態が続く	○	○	○	○ 3年以上 義務	○	3年生以上女子 ○ 2年生以下女子 × 男子 ×	
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ	有			○	○ グローブ	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
一般 女子	2分	2分	2分 決勝のみ	有	打撃で3秒 以上のダウン	①完全に宙に浮かせ転倒させ タイミング良く下突きを合わ せれば技有り	×	×	○	任意	○	○ 硬質可	
一般 男子	2分 準決勝から 3分	2分	2分 準決勝から	有	3秒以上の 戦意喪失	②上段にクリーンヒットし ダメージがあれば技有り ③～⑥ジュニアと共通	×	×	×	×	○	×	

※JKJO 指定品と同タイプで、新極真のロゴマークが入っているサポーター (新極真 NS, 新極真 SL-3058, 新極真 SL-1103)、ヘッドガード (金網面 HG-M3-WH-SK) は使用可。

反 則
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付けての攻撃 c. 頭突き、頭をつけての攻撃、背後からの攻撃 d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り e. 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃(一般は金的) f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ g. 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効) h. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合 i. その他審判が反則とみなした場合

失 格
a. 注意4となった場合 b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合 c. 試合時間に遅れた時 d. 審判員の指示に従わない時 e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージ とみなされ失格とする f. 規定体重を超えていた場合

判定優先順位
一本 (失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性

判定基準図解												
<table style="margin: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">技有り1</td> <td style="text-align: center;">技有り2(一本)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">注意1</td> <td style="text-align: center;">注意2</td> <td style="text-align: center;">注意3</td> <td style="text-align: center;">注意4(失格)</td> </tr> </table>		技有り1	技有り2(一本)						注意1	注意2	注意3	注意4(失格)
	技有り1	技有り2(一本)										
注意1	注意2	注意3	注意4(失格)									

注意差の関係	
0 ≦ 注意1 ≦ 注意2 ≦ 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≧ 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0 > 注意4	注意4になった時点で失格
注意1 ≧ 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
注意1 > 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2 > 注意4	注意4になった時点で失格

注意差と技有りの関係	
0 < 技有+注意1 ≦ 技有+注意2 ≦ 技有+注意3 > 技有+注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 < 技有+注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0 ≦ 技有+注意3	技有りがあるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 技有+注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有+注意1 ≧ 技有+注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
技有+注意1 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格
技有+注意2 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格

着 衣
<ul style="list-style-type: none"> ・ 帯留め着用必須 (帯が解けないように帯留め又はテープで固定) ・ ファールカップはスポンの内側にすること。 ・ 男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。 ・ 女子のチェストガードはTシャツの下に着用すること。

禁 止 事 項
<ul style="list-style-type: none"> ・ 判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする。(注意・失格となる場合がある) ・ 判定に対しての抗議は一切受け付けない。 ・ 怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。 ・ テーピングは各自持参すること。

注 意 事 項
<ul style="list-style-type: none"> ・ セCONDコートは付けられない事とする。応援は禁止とする。 ・ 派手な髪型 (金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等) での出場は禁止とする。 ・ 大会参加前には必ず各自スポーツ保険に加入すること。・大会主催者は、大会当日の事故・怪我・盗難についての一切の責任を負わないこととする。